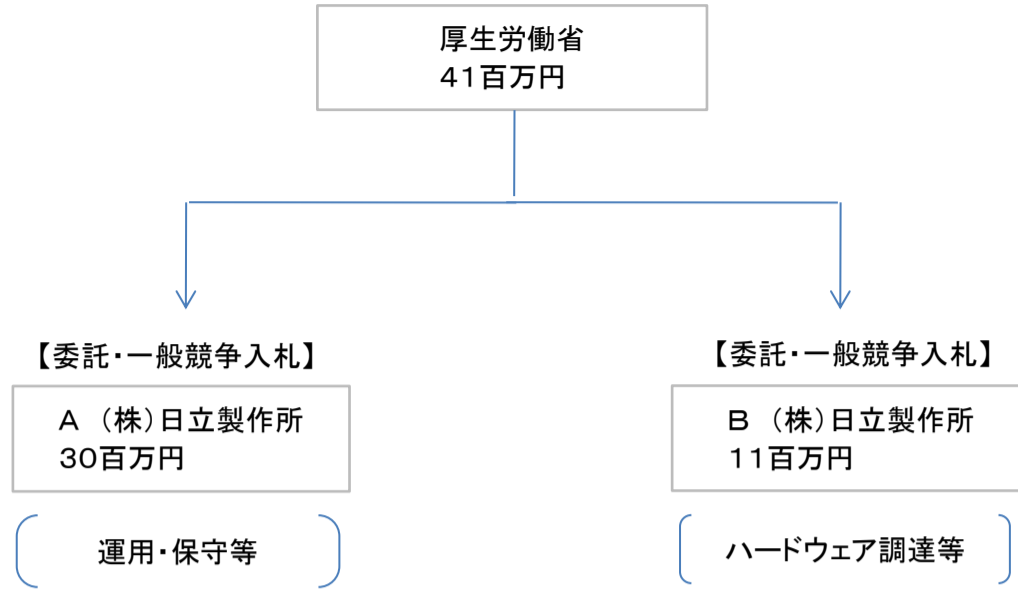


行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	キャリア形成のための情報提供等ポータルサイトの運用		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～平成23年度		担当課室	総務課基盤整備室		基盤整備室		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	Ⅱ-1-4多様な職業能力開発の機会を確保する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	職業能力開発促進法第15条の2第1項第3号及び第2項・雇用保険法第63条第1項第7号、雇用保険法施行規則第125条の2第2号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	フリーター等の若者の中には、職業能力形成機会が少ないにも関わらず、相談窓口足を運ぶ経験が乏しいことによりハローワーク等の窓口への来所をためらう者が少なくない。このため、これら者向けに、教育訓練情報、e-ラーニング等職業能力形成に係る一体的な情報提供を図るとともに、職業能力形成システムへの誘導を促すことを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	携帯電話向けポータル・サイト(キャリアモバ.jp)の管理及び運用を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	103	44	42	41	2	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	103	44	42	41	2	
		執行額	84	41	41			
	執行率(%)	81.55	93.18	97.62				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	アクセス件数		成果実績	回	-	2,012,052	1,607,271	100万
			達成度	%	-	335.3	160.7	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ファイル数 ※掲載される事業の内容変更等により変動する可能性があり、予測することは不可能。		活動実績(当初見込み)	数	282	314	323	-
						(※)	(※)	
単位当たりコスト	26(円/回)		算出根拠	平成22年度執行額41,479(千円)÷平成22年度アクセス件数1,607,271				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	庁費	0	-	平成23年度末を持って事業を廃止することから、運用費等が必要なくなり、サーバ等機器類の撤去費用のみを要求するため。				
	生涯職業能力開発事業等委託費	41	2					
計	41	2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度末をもって事業終了。		
予算監視・効率化チームの所見			
	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.日立製作所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	運用・保守業務等に係る諸経費	28			
借料	機器賃貸借料	2			
計		30	計		0
B.日立製作所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務費	ハードウェア調達業務等に係る諸経費	6			
借料	機器賃貸借料	5			
計		11	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	運用・保守等	30	1者	99.80%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	ハードウェア調達等	11	2者	96.80%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					